

令和6年度 経営改革プラン

団体名	公益財団法人神戸医療産業都市推進機構
-----	--------------------

設立年月日	平成12年3月17日	
団体の設立目的・沿革	21世紀の成長産業である健康・福祉・医療関連産業の振興を図ることによって、新産業の創出・既存産業の高度化・雇用の確保による神戸経済の活性化、健康支援と高齢化社会への対応による市民福祉の向上、さらにはアジア諸国の医療技術の向上などの国際社会への貢献を目的とする神戸医療産業都市の中核的支援機関として、産官学医の連携・融合を促進する総合調整機能を担うとともに、先端医療の実現に資する研究開発及び臨床応用の支援、次世代の医療システムの構築を通じて、革新的医療技術の創出と医療関連産業の集積形成に寄与することを目的とする。	
団体の主な事業内容	事業名	所管局
	先端医療の研究開発事業	企画調整局医療産業都市部調査課
	進出企業に対する事業化支援事業	企画調整局医療産業都市部調査課
	神戸臨床研究情報センター管理運営事業	企画調整局医療産業都市部調査課
	研究開発・臨床応用に対する総合的支援事業	自主事業
代表者	理事長 本庶 佑	

役職員数 (令和5年7月時点)	理事・評議員		監事		職員		合計
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	有期	無期	
団体固有職員	3	-	-	-		172	175
神戸市派遣職員	2	1	-	-		10	13
神戸市OB職員	-	-	-	-	1		1
その他	-	19	-	2	8	-	29
合計	5	20	-	2	9	182	218

財務状況(単位:百万円)	令和4年度	令和3年度	差引
経常損益	▲ 308	342	▲ 650
当期正味財産増減額	▲ 265	634	▲ 899
流動資産	1,321	2,123	▲ 802
流動負債	4,776	5,307	▲ 531
長期借入金(固定負債)	0	875	▲ 875
期末現金預金残高	482	73	409

■中長期的なミッション（神戸市行財政改革方針2025期間中のミッション）

ミッション①	神戸医療産業都市の中核的支援機関としての事業推進
ミッション②	事業推進のための最適な組織体制の構築と安定的な経営基盤の確立

■短期的なミッション（令和6年度のミッション）

ミッション①	時代の変化等に対応した組織体制・業務への再構築
ミッション②	経営改善プロジェクトの推進による抜本的な収支改善

■経営指標（令和4年度）

経営指標				令和3年度	令和4年度	前年度比増減
人的パフォーマンス	職員一人あたり純利益	純利益/職員数	職員1名あたりが、どの程度の利益を上げているか。(百万円)	2.193	▲0.917	▲3.1ポイント
	経常費用人件費比率	人件費/経常費用×100%	経常費用に占める人件費の割合がどの程度あるか。	29.87%	26.99%	▲2.9ポイント
財政的パフォーマンス	総資本経常利益率	経常利益/総資本×100%	経常的な収益性はどの程度見込まれるか。	3.13%	▲3.29%	▲6.4ポイント
	流動資産回転率	売上高/流動資産×100%	流動的な資金が効率的に運用されているか。	360.48%	388.96%	28.5ポイント
財政安定性	流動比率	流動資産/流動負債×100%	短期的な資金をどの程度確保できているか。	40.00%	27.66%	▲12.3ポイント
	自己資本比率	自己資本/総資本×100%	団体固有の資本がどの程度あるか。	41.52%	45.53%	4.0ポイント
持続性	自己資本当期純利益率(ROE)	当期純利益/純資産×100%	資本を効率的に運用しているか。	13.98%	▲6.21%	▲20.2ポイント
	純資産増加率	(当期純資産-前期純資産)/当期純資産×100%	純資産が持続的に増加しているか。	13.98%	▲6.21%	▲20.2ポイント

■ ミッション工程表

ミッション名		令和6年度					令和7年度～						
中長期的ミッション													
①	神戸医療産業都市の中核的支援機関としての事業推進	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の神戸医療産業都市の方向性を踏まえて、神戸医療産業都市の中核的支援機関として期待される役割を推進する ・神戸経済の活性化や市民福祉の向上等を図るため、企業、研究機関・大学、医療機関等の融合・連携を促進し、進出企業等に対する支援により、革新的医療技術の創出や研究・開発シーズの事業化・産業化等を推進する ・神戸医療産業都市を構成する様々なステークホルダーのニーズを踏まえ、今後とも、国内最大級のバイオ・メディカルクラスターとして成長・発展できるよう研究・操業環境づくりに取り組むとともに、神戸医療産業都市の国内外の認知度を向上させるため、積極的な情報発信を図る 											
②	事業推進のための最適な組織体制の構築と安定的な経営基盤の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸医療産業都市を将来にわたって持続的に発展・成長させていくことができるよう、時代の変化に対応した最適な組織体制へと再構築する。 ・効果的かつ効率的に施策・事業を展開できるよう業務の見直しを行い、経費の節減を図るとともに外部資金の獲得、寄附金の確保など収入拡大に努め、早期に自立的かつ安定的な経営基盤を確立する。 											
ミッション名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
短期的ミッション		事業・課題の棚卸し			見直し方針について協議 関係者調整				見直し方針決定 新年度予算と組織改正に反映				
	時代の変化等に対応した組織体制・業務への再構築	(年間を通じて) ・時代の変化等に適応した組織体制や業務内容へと再構築するため、外部の専門家の知見も活用しながら、既存の組織体制、研究・事業の有効性や代替可能性等について聖域を設けることなく検証を行うとともに、業務のスクラップ&ビルドにより、人的リソースの最適配置を行う。											
	経営改善プロジェクトの推進による抜本的な収支改善	(年間を通じて) ・機構全体の事業の棚卸しを行うとともに、不採算事業については廃止・縮小し、早期に単年度ベースで収支均衡を実現する事業体制を確立する。 ・経営企画部に人事・財務の権限を一元化し、組織のガバナンス強化を図る。											

■ ミッションを踏まえた団体目標

目標及び実現方法	団体目標	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸医療産業都市の中核的支援機関として産官学医の連携・融合を促進する総合調整機能を担うとともに、先端医療の実現に資する研究開発及び臨床応用の支援、次世代の医療システムの構築を通じて、革新的医療技術の創出と医療関連産業の集積形成に寄与する ・神戸医療産業都市を将来にわたって持続的に発展・成長させていくことができるよう、早期に自立的かつ安定的な経営基盤を確立する。
		<ul style="list-style-type: none"> ・各センター間で緊密に連携しながら、進出企業に対するサポート、革新的医療技術の創出や研究・開発シーズの事業化・産業化等を推進する
		<ul style="list-style-type: none"> ・神戸医療産業都市の認知度向上や人材育成・市民啓発を図るため、市民向けシンポジウムの開催や学生を対象とした出前授業の重点化などによる若年層に向けた積極的なアプローチなど、さらなる情報発信に取り組む。
		<ul style="list-style-type: none"> ・機構の経営改善に向け、市と機構で構成するワーキングチームにより課題の整理を行うとともに、経営企画部に組織体制、人事、経営について権限を集中し、組織のガバナンスの強化を図る。
		<ul style="list-style-type: none"> ・採算性や時代適合性等の観点から既存事業について聖域なく見直しを行い、不採算事業や公共性が乏しい事業については、廃止・縮小し、収支の改善を図る。また、それ以外の事業についても、受託・共同研究や寄付金等、外部資金の拡大に努めることで、早期の収支均衡と安定的な財政基盤の確立を図る。

■ 市支援策の活用状況（令和5年度）

<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体共通内部通報窓口	<input type="checkbox"/> 経営懇談会	<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体職員向け研修	<input type="checkbox"/> 民間代替性調査
<input type="checkbox"/> 専門家紹介制度	<input type="checkbox"/> 経営診断	<input type="checkbox"/> 企業統治状況調査	